



五感で感じるスペイン史の重層性と多様性

神奈川大学スペイン語学科教授 黒田祐我



Torre de San Martin (アラゴン自治州テルエルのムデハル建築様式)

本講演では、東西南北に開かれているイベリア半島のたどった、複雑怪奇な歴史を紐解いていきます。同半島のたどった歴史は、いわゆる「太陽と情熱」で括ることも、「カトリック帝国」や「ドン・キホーテ」という切り口で把握できるものでもありません。それは、地中海的であり、キリスト教ヨーロッパ的でユダヤ・イスラーム的であり、さらに環大西洋的でもあるものでした。このような多様かつ重層的に展開した歴史の流れを確認しながら、そのなかで育まれていった唯一無二の「スペイン文化」の諸側面（たとえば言語や建築、そして衣食住にかかわるライフスタイル）の具体事例を、五感で感じとっていただきたく思います（黒田祐我）。



<黒田祐我先生 プロフィール>

神奈川大学外国語学部スペイン語学科教授

早稲田大学第一文学部史学科西洋史学専修卒業

早稲田大学大学院文学研究科修士課程・博士後期課程修了、修士（文学）・博士（文学）

専攻は西洋中世史、地中海交流史。

早稲田大学文学学術院助手、信州大学学術研究院人文科学系准教授、

神奈川大学外国語学部准教授などを経て、2021年4月から現職。

主な著書に「レコンキスタの実像」…刀水書房、「図説スペインの歴史」…河出書房新社 など

Moneda 4 Reales (カトリック両王がセビーリャで発行した4リアル銀貨)



横浜スペイン協会 **スペイン・サロン**

2023年11月11日(土) 13:30~15:30

かながわ県民センター1502号室

参加費：1500円、学生700円

定員：30名

お申込み&お問合せ：spain_salon@yokohama-spain.jp

(服部)



En el restaurante

(スペイン食文化を代表するとされるパエリア)